

欠田 芳憲 (カケタヨシノリ) 音楽家 作曲家 ピアニスト

ウェルカムミュージック主宰

武蔵野音楽大学 アートマネジメント科 ポピュラー・カルチャー論

非常勤講師

前・産業技術総合研究所光技術部門客員研究員

プロフィール

1977年 音楽学校アン・ミュージックスクール入学。佐藤允彦氏にジャズピアノ、編曲を師事。

1980年 特待生として卒業と同時に同校講師となる。同年、講師推薦によりプロ・キーボード奏者としての活動をスタートする。

【共演アーティスト】

北島健二(Gt)、三好鉄生、松原みき、ヒロスケ、本間勇輔、しばたはつみ、当山ひとみ、マルタ、ハイ・ファイ・セット、武田鉄矢、小柳ルミ子、芹洋子、西島三重子、テレサテン、西城秀樹、麻倉未希、坂田梁山(尺八)、トモ藤田(Gt)、ポール・ジャクソン(B)(ハービーハンコック・ヘッドハンターズ)、谷村新司、杉山清貴、亀淵友香、金子マリ、羽岡仁、モンタナ・キング・ラムゼイ等、多くのヴォーカリストたちのステージ、レコーディングをサポートする。

1988年 作曲家として環境映像音楽やCM作品等、制作活動を始める。

1996年 秋田県西木村(現仙北市)40周年記念事業村民愛唱歌「故郷のうた」一般公募に作曲部門で採用される。同年10月、CD発売。

1999年 NHK・BS10周年スペシャルドキュメンタリー番組「溶け合う心の絵の具」音楽制作。

【出版物】

1995年より、ジャズピアノバラード集『ピアノスケッチ』をkmpより出版。販売部数が2万部を超えるヒット作となる。ジャズオリジナル曲集『三つの情景』、ヒーリングジャズシリーズ『草原のアダージョ』『夢のアダージョ』『海のアダージョ』を企画制作し出版。(kmp) 2000年に教則本『実践ポピュラーピアノマスター』ゴスペル編、ブルース編を出版。好評を博す。(ドレミ楽譜出版社)

2004年 光の色が放つ高周波数に着目し可聴領域の周波数に変換し、音に置換えた「色スペクトル音階」を産業技術総合研究所光技術部門・色彩研究会で発表する。同年、産業技術総合研究所光技術部門・客員研究員として招聘される。研究テーマは、色光と音の共感的な作用について。「科学、生理学、認知学、心理学」の多方向から研究を進める。その後視覚と聴覚の類似性に着目した視覚的な音楽制作を重ねる。2009年より映像の色光のスペクトルを音の倍音列に応用した『和音や音色を生成するインターフェース』の開発に齋藤啓之氏と共に着手する。

- 2007年 NHKデジタルラジオ番組「Welcome to Jazz!」企画制作・出演。1890年頃よりラグタイム・スタイルやニューオリンズジャズから、2007年フューチャージャズまでのジャズの変遷を解説と共に紹介する番組。(全10回)
同年、NHK「地球ラジオ」番組テーマ曲を制作。
- 2007年 フレーベル館より、子供たちの歌あそび教則絵本「つくってうたおう! きみもブチアーティスト!」を企画監修。「ことば」と「3つの音の高さ」と「リズム」による即興的な歌あそびを提案。3つの音を組み合わせたパターンからメロディーを作る、音の形成パターンに着目した作曲絵本。
- 2009年 6月15日、1stアルバム『mind scape 心象風景』（ウェルカムミュージック制作）を発売。聴覚と視覚の共感的な作用に着目した「音色や和音など響きのグラデーションやimageの質感」をサウンドで表現した作品集。
- 2010年 4月より、武蔵野音楽大学音楽環境運営学科にて、ポピュラー音楽概論の非常勤講師を務める。商業的にも文化的にも世界のポピュラー音楽の形成に多大な影響を及ぼしたアメリカのポピュラー音楽。そのルーツや変遷について起源を古代ヨーロッパの民俗音楽やアフリカの民族音楽に遡り、古代ギリシャ音楽や中世吟遊詩人の音楽、西アフリカや西中央アフリカの音源から採譜しそこから音楽スタイルの諸要素を分析し(形式・音階・和音・楽器・リズム)、ポピュラー音楽の形成や大衆文化について学ぶ講義。
- 2011年 1月21日、特許庁より「色スペクトル音階」が音階作成プログラムとして正式に認可される。(特許第4665123号) 同年9月、映像の色光周波数を変換し音楽を生成するソフトウェア『Spectrum Harmony』の試作品第一号が完成。映像やWebカメラからの色光情報を基に音へと変換し和音や音色を生成するコンセプトのクリエイティブ・ツール。
- 2012年 ポピュラー音楽を「理論」と「音楽スタイルの変遷と分析」の異なる2つの方向からとらえる、従来にはなかった新しいタイプの理論書『Knowledge of Popular Music』(企画ウェルカムミュージック)の制作に着手する。
- 2016年 ソフトウェア『Spectrum Harmony』完成。
- 2017年 理論書『Knowledge of Popular Music』完成予定。